

すくすくだより

2019年2月号



明照保育園

厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたち。でも、低温、低湿の冬は、風邪ウイルスが大好きな季節です。風邪を寄せつけない丈夫な体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

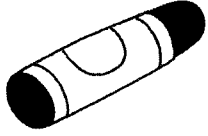






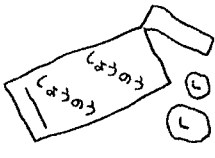
冬は家の中で過ごすことも多くなるかと思えます。お家の中には子どもたちが魅力的な物が沢山！ちょっと目を離したすきに口に入れてしまうこともあります。そんな誤飲に対しての対処方法をお知らせします。



こんな物を飲んだら...



※下記の対処法は飲み込んだ量や子どもの様子により異なります。まずかかりつけ医へ問合せ下さい。

<p>クレヨン</p>  <p>少量なら口から取り去り 大量であればはかせる</p>	<p>灯油</p>  <p>何も飲ませず、吐かせない。 至急病院へ</p>	<p>塩素系漂白剤</p>  <p>牛乳か卵白を飲ませ吐かせず、救急車を呼ぶ</p>	<p>家庭用洗剤</p>  <p>少量なら牛乳か卵白を飲ませかかりつけ医へ連絡、指示をあおぐ。大量の場合は吐かせる</p>	<p>たばこ</p>  <p>何も飲ませず、吐かせる</p>
<p>薬類</p>  <p>牛乳か水を飲ませて吐かせ病院へ</p>	<p>防虫剤 (パラジクロロベンゼン)</p>  <p>少量ならかかりつけ医へ連絡指示をあおぐ</p>	<p>防虫剤 (ナフタリン)</p>  <p>水を飲ませて吐かせ、病院へ</p>	<p>揮発性の液体 (マニキュア、除光液)、ボタン電池、画びょう</p> <p>↓</p> <p>何もせず至急病院へ</p>	<p>ビー玉、ボタン、おはじき、お金</p> <p>↓</p> <p>何もせず至急病院へ</p>

重要!

★胃の中に異物が進むと、症状はほとんどありません。しかし、先端が鋭利な異物では出血、腹痛などの症状が出ることもある為、**異物の特定が重要**になります。

無症状の場合は慌てず、「何を」「いつ」「どれくらい」口に入れてしまったかを把握する必要があります。

★異物が特定され、便と一緒に排出するのを待つ場合、1～2日で排出されますが、3日以上排出がない場合、停滞の可能性があり臓器を痛めていることもある為、必ず異物が排出されているか確認する必要があります。

★誤飲誤嚥の場合、症状がなくても必ず病院を受診し診断してもらうようにしましょう。また、不安な時やわからない時は119番、医療機関あるいは日本中毒情報センターなどに連絡し指示を受けましょう。

大阪中毒110番：072-727-2499

つくば中毒110番：029-852-9999

たばこ専用電話：072-726-9922

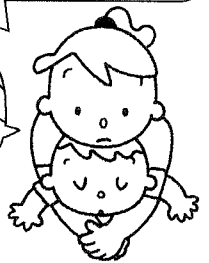
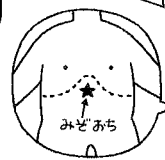
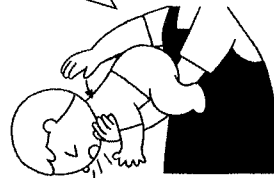
誤飲・誤嚥を防ぐには、乳幼児の手の届くところに物を置かない!というのが鉄則です。高さ1m以下に置かない!大きさ3.9cm以内(チャイルドマウス)の物は飲み込めちゃう!という意識を常に持つことが大切です。トイレットペーパーの芯を通過してしまう物は飲み込めちゃう可能性があります。



応急手当～吐かせ方～

背部叩打法 (乳児・幼児)
呼吸困難も見られる時は逆さまにして、背中の上のほう(肩甲骨の間)を平手で強めにたたく。

ハイムリック法 (幼児)
後ろから抱きかかえ、みぞおちのあたりを圧迫する。



2月の健診のお知らせ

◇4か月児健診 (受付 9:00～10:30)

毎週火曜日：5、12、19、26日

◇1歳6か月児健診 (受付 12:50～14:00)

毎週水曜日：6、13、20、27日

◇3歳児健診 (受付 12:50～14:00)

毎週木曜日：7、14、21、28日

場所：保健所・保健センター

(中野町字中原「ほいっぷ」内)

問合せ先：☎39-9153

※対象者の方には、ご自宅へ健診日の1か月前に健診票を郵送します。ご案内の日時に健診を受けてください。

